

2013年度受託研究事業内訳

No.	事業名	相手方	受託額	事業内容	工期	備考
1	植生回復調査業務	DOWAメタルマイン（株）	円 3,990,000	DOWAホールディングスの金属精製に伴う残滓堆積地について、環境保全機能を高く備えた、より豊かな緑環境を回復、再生するための植生生態学的現地調査および植栽地のモニタリングの実施し、植生回復方法、管理についての提案をするもの。	4月1日～ 3月31日	
2	トヨタ自動車多治見SC周辺における植生調査業務	トヨタ自動車（株）	2,016,000	トヨタ自動車多治見SC周辺の植物社会学的植生調査を実施し、現存植生・潜在自然植生の判定に資する植生情報収集する。さらには潜在自然植生種の判定と、植栽適正樹種の選定を行う。	4月10日～ 3月28日	
3	「あさひ・いのちの森」における自然再生維持管理に関する調査業務並びに富士支社内造成地の緑地形成に関する調査設計業務	旭化成設計（株）	577,500	富士市にある旭化成富士支社の敷地内に2007年に建設された「あさひ・いのちの森」においてモニタリング調査を実施し、想定された自然環境配慮型の緑地への推移を確認するとともに、再生目標への誘導のための順応的管理について具体策を提案する。	5月10日～ 3月31日	
4	生物多様性に関するコンサルティング業務	旭化成（株）	724,500	旭化成富士支社の敷地内の「あさひ・いのちの森」自然再生に関する順応的計画立案のための調査（環境保全林・二次林・二次草原再生地の再生状況植生調査）を行う。	4月1日～ 3月31日	
5	ポーラ美術館建設に伴う環境保全・植生復元に関する業務	公益財団法人 ポーラ美術振興財団 ポーラ美術館	504,000	ヒノキ植林からブナ林への林相転換地を対象として、植栽された各種広葉樹ポット苗の生長調査及びその解析に基づき、当地域の潜在自然植生であるブナ林への転換過程を把握し、速やかな植生復元を図るため、植栽地のモニタリング調査及び番号札の再設置を行い、調査結果の解析を行い、今後の植栽地の管理に関する提案を行う。	11月13日～ 12月31日	
6	「海を守る植樹教育事業」における植生調査及び植樹指導業務	公益財団法人 ブルーシー・アンド・ グリーンランド財団	866,250	公益財団法人ブルーシー・アンド・グリーンランド財団が推進する「海を守る植樹教育事業」の基本理念に則り、豊かな海、川を守る森づくりのための植生調査を実施する。森林再生（育苗、植樹）に関する技術的提案及び植栽樹種の選定を行うほか、環境教育に資する植物資源について情報提供を行う。	4月3日～ 3月31日	
7	ボートレース場の緑化に係る植栽適正樹種選定調査業務及び現地視察調査業務	公益財団法人 日本財団	1,764,000	全国にあるボートレース場について、緑環境の創出並びにふるさとの木による植樹祭の実施を通じた地域コミュニティの活性化に寄与することを目的に、植生調査を実施する。また、及び植栽樹種の選定を行うほか、植樹祭の指導を行う。	5月17日～ 3月31日	
8	大槌町マウンド評価委託業務	横浜ゴム株式会社	120,000	大槌町浄化センター内に建設した「いのちを守る森の防潮堤づくり」のモデルマウンドに植樹した樹木の成長評価、マウンド地中のガス分析評価を行う。	6月1日～ 9月30日	
計			10,562,250			